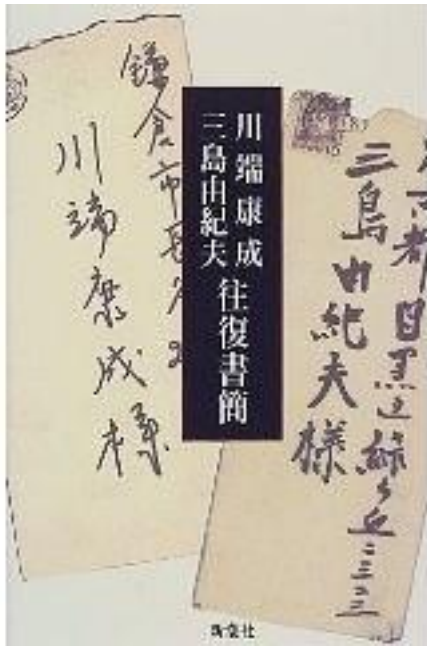


# 川端康成・三島由紀夫 往復書簡



[川端康成・三島由紀夫 往復書簡 下载链接1](#)

著者:[日] 川端康成

出版者:新潮社

出版时间:1997-12

装帧:单行本

isbn:9784104200016

日本を代表する2人の作家のほぼ完全な往復書簡集。その始まりは昭和20年、まだ学生であった三島由紀夫が処女小説集『花ざかりの森』を贈呈したことに対する川端康成からの礼状であった。三島の作家人生と同時に始まった「師弟関係」は、2人の間の「内的コレスポンド」(川端香男里)によって結びつきを深め、生涯にわたって続くことになる。若き三島は文学への狂信的な情熱や創作に対する真摯な心情をありのままに書き送り、川端はすでに関心を寄せていた新進作家に対し好意的に接する。三島が作家としての地位を確立すると、手紙の内容も文壇の話や世間的な話題へと変化し、家族ぐるみの親しい交際の様子がうかがえる。しかし川端がノーベル賞を受賞した昭和43年以降やりとりは突然疎遠になり、2年後三島の衝撃的な死によって終わりを告げる。三島からの最後の2通の手紙は川端への別れの挨拶であり、計画遂行を前にした本音も漏れ聞こえて読む

者の胸を打つ。（林ゆき）

内容（「BOOK」データベースより）

処女小説集『花ざかりの森』を贈られた川端が、東大在学中の三島に宛てた昭和20年3月8日付の礼状に始まる二人の親交は、昭和45年、衝撃的な自決で4ヶ月前に出された三島の永訣の書簡で幕を閉じた…。文学的交感から日々の生活の心情まで、師弟であり、ライバルでもあった二人の文学者の、25年に及ぶ交流の全貌。

作者介绍:

目录:

[川端康成・三島由紀夫 往復書簡\\_下载链接1\\_](#)

标签

川端康成

三島由紀夫

日本文学

日本

书信

#三岛由纪夫

评论

川端之于三岛，是有知遇之恩的老师，是相伴相扶的挚友，是葬礼上一个骤然衰老的身影。

## 书评

书信这种东西，如果存在表演的可能性的话，顶多是两个人之间的对手戏吧？或者一开始就是两个人合谋，准备好了将来要出版，通过书信这种方式演一场戏---即使是这样，看看川端康成和三岛由纪夫到底默契到哪一步，也是很好玩的事情嘛。特别是三岛，他的小说总带着激烈的...

-----  
如今何止是中国文坛感到寂寞，其实日本文坛也在进入21世纪后顿感繁荣陡地萎缩。上世纪繁花似锦的日本文坛，最耀眼的两颗巨星当属川端康成与三岛由纪夫，他们是同届诺贝尔奖的热门候选人。他们的文字俨然是日本文坛的两极，却相互牵绊，相继自主结束生命，恶作剧般给世间留下惊...

-----  
真是基友情深，两个人成天互赠书籍，讨论风花雪月也算正常。然而捏，川端一下子给三岛送去别致的灯架，一下送精美的糖衣点心，一下送法国口味栗子，一下送质地柔软的衬衫，一下送最新场次的戏剧票，一下送马约尔的雕塑，送香水……完全就是疼爱小情人的节奏啊，还给介绍妻子，...

-----  
在上班时断断续续看完了这本书。两人的作品我都看过，只是不是全部都看过。这两个人性情那么不同，怎么会持续了一生的情谊？从信件的文风可以感觉到，川端是接近女性的纤弱、带点悲剧的敏感，他笔下的景物和人物，都具有一种典型的日本阴柔美。所以他擅长写雪、写秋、写淡淡...

-----  
知道川端是三岛尊敬的人，不知这种尊敬如此透彻纯净。在三岛由纪夫给川端的信中，几乎每个字，每句话都充满着深深的敬意，是发自内心的，真诚的。信的开头，尽管是才通信不久，三岛仍要问上一句先生近来是否还好，而信末则也是千篇一律的问候先生夫人。印象很深刻三岛在知道...

-----  
川端康成，  
三岛由纪夫都是我感兴趣的人，同属东方文化，有很多共鸣，觉得还是人家开悟的早，所以比我们先进一些

-----  
[川端康成・三島由紀夫 往復書簡\\_下载链接1](#)